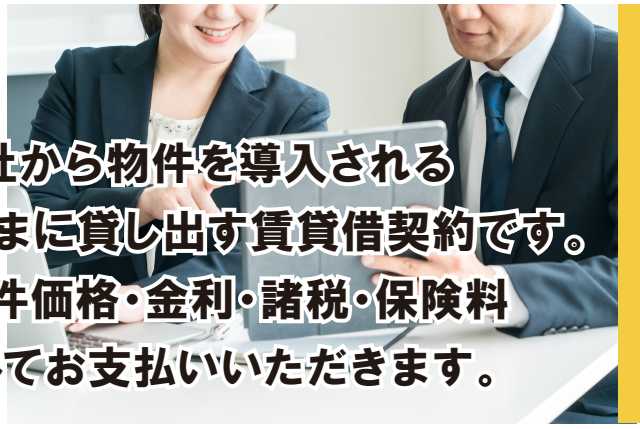
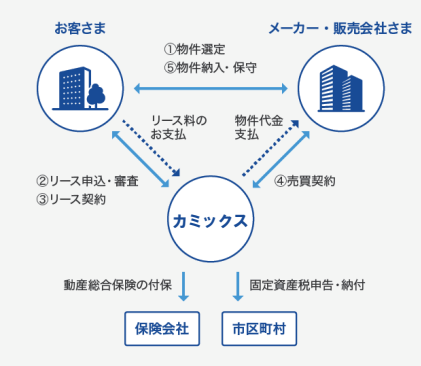
ファイナンス・リースなら カミックス にお任せください！

ファイナンスリースとは（仕組み）



お客さまが機械設備のメーカー・販売会社から物件を導入されるにあたり、当社が代わって購入し、お客さまに貸し出す賃貸借契約です。原則中途解約不可で、リース期間中に物件価格・金利・諸税・保険料などを含めたすべての代金をリース料としてお支払いいただきます。

サービスの特徴



① 経営資金の有効活用

リース料は月々定額払いです。設備機器導入時に多額の資金は必要ありませんので、経営資金の運用効率を高め、財務の健全化が図れます。また、金融機関の借入枠とは別に設備資金調達が可能になります。

② 設備の使用予定期間にあわせて弾力的に対応できます

法定耐用年数ではなく、設備の使用予定期間にあわせてリース期間を設定することができます。
【税務上の取扱いでは耐用年数の70%（耐用年数が10年以上の場合は60%）が下限となります】
陳腐化に弾力的に対応でき、また設備を長く使用する場合にも弾力的に対応できます。

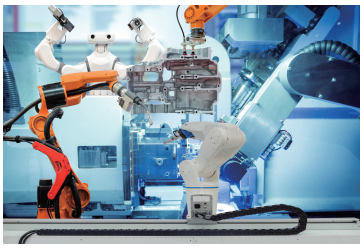
③ リースは事務処理の省力化が図れます

設備導入に伴う管理業務は煩雑です。保険の付保や固定資産税の申告・納付などの手続きは弊社が行います。

④ リースはコスト管理が容易にできます

リース料は、経営計画、原価管理が容易に把握できます。賃貸借処理の場合は、リース料を費用処理でき売買処理の場合も経費項目はリース料から減価償却費等に変更になりますが、経費計上は変わりません。

主要リース物件


産業機械

医療機器

情報通信機器・事務用機器

フォークリフト

「所有」から「使用」へと発想を転換することで、 大きなメリットが生まれます。
経営に不可欠となったリースを有効に活用していただくことで、
真の「効率経営」が実現します。

是非一度ご相談ください！